



宗岡二小だより

学 校 教 育 目 標

○よく考える子 ○やさしい子 ○たくましい子

志木市立宗岡第二小学校

令和4年度 No 10通算111号

令和5年2月1日

志木市上宗岡3丁目13番1号

TEL 048 - 473 - 2305

児童数2月1日現在390名



どうして九九を覚えなくてはいけないの？

可知良之

みなさんは、どうして「かけ算九九」を覚えるのでしょうか。考えたことがありますか。日本全国の小学生は、2年生で九九を勉強します。そして、だれもが九九を暗記させられます。小学1年生になると、はじめは「あいうえお」や「1、2、3」といった文字を書いて覚えます。やがてカタカナや漢字も覚えていきます。九九も覚える勉強の1つなのです。上がり九九・下がり九九・バラ九九などやりかたはいろいろありますが、上がり九九で81の言葉を1分以内で言えれば、完全に覚えていると言っていいでしょう。1つ0.7秒くらいの速さで言いますから、早口言葉のようにすらすら言える程度です。6年生の皆さんも一度チャレンジしてみてください。

前に、「東京大学に通っている人たちには、九九を半分しか使わない人が多い」ということを聞いたことがあります。7の段は言いにくいし、覚えにくいですね。7×4（しちし）というより4×7（ししち）の方が言いやすいし、速いからなのかもしれません。さすが、東大生。一瞬のうちに頭の中で7×4を4×7に変えて（これは4年生で勉強する『こうかのきまり』を使っています）答えを出すのです。その方が0.7秒より速いのでしょうか。もちろん九九は全て知っているはずですが、とても頭のいい使い方だと思います。

インドの子どもたちは、11の段や19の段の九九（もはや九九ではありませんが）

を覚えているそうです。一説には、筆算をするための紙を買うお金がもったいないので覚えてしまえばいいということで、20の段まで覚えているのだとか。真偽の程は定かではありませんが、さすがインドは数学の先進国ですね。20の段まで覚えていたらかなり計算は楽になるでしょう。12×12=144と瞬時に答えが出てきたら気分そう快です。

九九が自由自在に使えるようになると何がいいのでしょうか。

まず、3年生で勉強するわり算、ここで九九は大活躍します。49÷7=など式を見ただけで7の答えが0.7秒で見えてきます。48÷4のような計算も九九を利用すれば一瞬で12がでます。考える前に答えが出てきます。5年生になって36の約数を出すときにも九九は強い味方になってくれます。分母が異なる分数をたし算する時にも九九が必要ですし、さらにさらに、中学校に行っても $\sqrt{16}=4$ こんな不思議な数学の計算にも九九が必要なのです。

九九を覚えているとこれからの算数や数学を勉強するときの強力なアイテムになる。これが九九を覚える理由です。どうぞ、みなさんしっかり九九を覚えて、九九マスターになってください。

本号は子どもたちに読んでもらいたいと思い、子どもたちに向けて書きました。